

えんまんじCafe

～落語会～

2025. 8. 9(土)

初めて圓満寺で

落語をお迎えすると

いうことでドキドキ。

演者さんのお名前が掛かり、

高座に座布団や小道具が揃うといよいよ落語

うしくなって参りました。

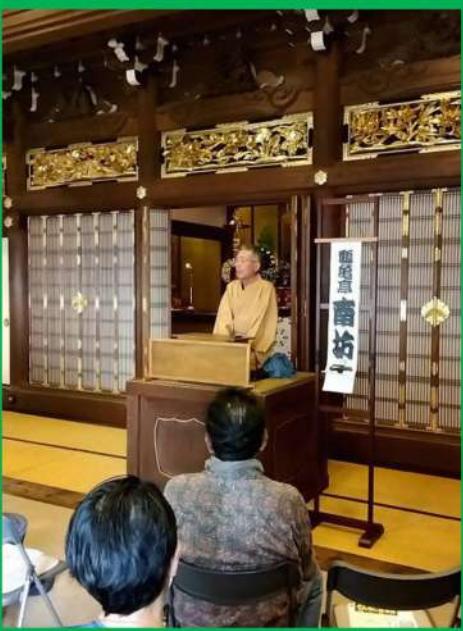
お菓子、飲み物はいつもの cafe と違って机
がないので手に持てるタイプにしてみました。



左から、当山院主・猪名川亭水車さん・五月家鶯さん・鶴亀亭南坊さん・
池田家ふる里さん

この度は体調を考慮してご登壇見送られた池田家ふる里さんですが、
圓満寺研修旅行にも参加してくださいています。池田家ふる里さんがお
声掛けください、えんまんじ cafe で落語が実現しました。

始まる前にお写真撮らせていただきましたよ(*^▽^*)



一番手は鶴亀亭南坊さんのご登壇。

演目は「持参金」。池田家ふる里さんの辞退にピンチヒッターで急遽引き受けいただいた方。お嫁さん・お金。話が進むにつれて笑える笑える。上手いオチに笑いながら思わず感心してしまいました。皆さんからも沢山の笑い声。あっという間に場が温まりました。

お次は猪名川亭水車さんのご登壇。

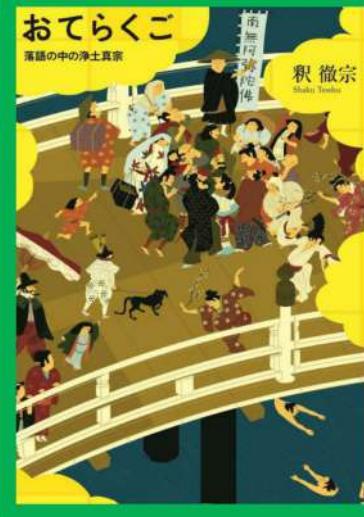
演目は「にぎやか寿司」。こちらは現・桂文枝さんが桂三枝の時に作られた創作落語だそうです。大将とお客様のやりとりに、気がついたら声が漏れていきました。隣の方の笑い声にもどんどん釣られます。軽快な言い回しに三枝さんが見えました！！



最後は五月家鶯さんのご登壇。

綺麗な着物の女性の登場に、声に、また一気に皆さんも私も引き込まれ、演目は「お見立て」。声色で男性も女性も演じられ、花魁の艶っぽさについて聞き入りました。実はご主人が来られてたようで。着物の値段聞かれないとよいですが(笑)

沢山の方。初めて圓満寺に来られた方。初めて落語を聞く方。落語が好きな方、皆さん喜んで下さいました。演者の皆さん、聞くお客様皆で出来上がった落語会でした。有難うございました。



「おてらくご」
著者 / 舎徹宗
発行所 /
本願寺出版社

最初と最後は皆さん揃って合掌礼拝して阿弥陀様にご挨拶、お礼申し上げてから。院主さんからのご挨拶。落語と浄土真宗の関わりを初めて聞かれた方もいらっしゃったのではないかでしょうか。

本願寺の宗門校である相愛大学の学長であり、NHK、Eテレなどにも宗教者としてよく出演されている舎徹宗さんが書かれた本、本堂にも置いてますので良かったらどうぞ。

沢山のほっとけ米プロジェクトのお米やお供え等お心遣い頂戴しました。お供えさせていただきました。お米は今月中に子ども食堂さんにお届けいたします。いつもありがとうございます。

